

(共同リリース)

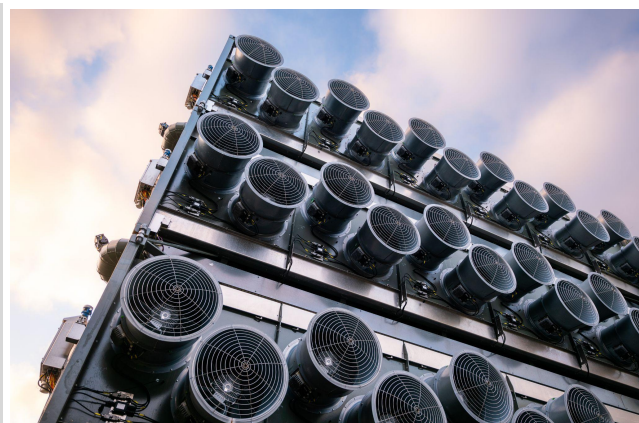
2026年9月18日
日本航空株式会社
Climeworks Solutions

JALとClimeworks Solutions、世界初となる CORSIA適格のCO₂除去クレジットの購入契約を締結

～ダイレクト・エア・キャプチャーを含むCO₂除去技術によるクレジットポートフォリオ購入～



Climeworks Solutionsの提供クレジット



ClimeworksのDirect Air Capture設備「Mammoth」

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:鳥取 三津子、以下「JAL」)とClimeworks Solutions(本社:スイスチューリッヒ州、以下「Climeworks」)は、CO₂除去クレジットの購入契約を締結しました。契約するポートフォリオには、幅広い手法由来のCORSIA適格(*1)クレジットのほか、大気中からCO₂を直接除去する「ダイレクト・エア・キャプチャー(Direct Air Capture)」(以下「DAC」)技術由来のクレジットが含まれるのが特長です。CORSIA適格のCO₂除去クレジットを調達するのは、世界初(*2)となります。

Climeworksは、DACによるCO₂除去技術の開発を先駆的に展開しているスタートアップ企業です。また、アイスランドにて世界最大のDACプラント「Mammoth」を操業し、DACクレジットのデリバリーを実現している世界でも数少ない企業です。

JALグループはこれまで、「JAL Vision 2035」(*3)に掲げるGX戦略に基づき、早期からCORSIAの義務履行に積極的に取り組んできました。2025年度には、航空業界でも先駆けて大規模なCORSIA適格クレジットを償却したほか(*4)、大気や海水からCO₂を除去する新技術に対しても、積極的に投資してきました。

今回の購入契約を通じて、JALはカーボンクレジットのCORSIA義務履行をCO₂除去の分野にも広げるとともに、CO₂除去クレジットを通じてDAC技術の発展にも貢献してまいります。

(*1) Carbon Offsetting and Reduction Scheme for International Aviationの略で、ICAOが定めた国際的なカーボンオフセットおよび削減スキーム。本スキームで削減効果を主張するには、利用するSAF・クレジットがCORSIA適格である必要がある。

(*2) Climeworksおよび日本航空株式会社の調べによる。

(*3) JALグループ 経営ビジョン 2035 詳細URL: <https://www.jal.com/ja-jp/about/strategy/>

(*4) 2026年04月28日付プレスリリース | JALグループ、2025年度のGX経営目標を達成
<https://press.jal.co.jp/ja/release/202604/009506.html>

■両社からのコメント

日本航空株式会社 執行役員 サステナビリティ推進委員会委員長 小川 宣子

「CORSIA適格のCO₂除去クレジットを購入、契約した初の航空会社として、ネットゼロエミッションに向けた業界の取り組みをリードできることを嬉しく思います。省燃費機材への更新、運航の工夫、SAFの活用を通じた排出削減が引き続き当社の最優先事項ですが、残余排出量の相殺には信頼性の高いCO₂除去が不可欠です。Climeworksとの連携を通じて、国際航空全体における高品質なソリューションの導入を加速させ、サステナブルでウェルビーイングな未来の空の実現に貢献してまいります。」



Climeworks Chief Commercial officer Adrian Siegrist

「CO₂除去は新たな段階に入りつつあります。世界中の政策立案者や規制当局は、ネットゼロの達成には排出削減とともにCO₂除去が必要であることをますます認識するようになっています。今年初め、Climeworks Solutionsは、組織がCORSIAを含む新たなコンプライアンスの枠組みに沿ったCO₂除去ポートフォリオを調達できるよう、サービスを拡充しました。JALとの本契約は、航空業界のみならず、より広いCO₂除去業界にとっても重要なマイルストーンであり、CO₂除去が自主的な気候アクションからコンプライアンス市場へと移行し始めていることを示しています。」



■JALについて

日本航空(JAL)は、1951年に設立され、oneworld®アライアンスのメンバーとして、2026年3月時点で234機の航空機を所有し、提携パートナーとともに世界71カ国・413空港へのネットワークを提供しています(*)。Skytrax社の”5-Star Airline”、北米を拠点とする航空非営利団体 APEXの”World Class”にも認定、世界トップクラスのエアライングループの一つとして、安全を基盤に「JALビジョン2035」の実現に向けて新たな歩みを進めています。

ブランドスローガン「Soaring Together」のもと、日常も含めたあらゆるシーンで「五感をくすぐる本物の体験・新たな一歩への後押し・人生を豊かにするつながり」を、お客さまに感じていただけるエアライングループを目指しています。詳細はWebサイトをご覧ください。 <https://www.jal.com/ja/>

(*)グループ航空会社を含むネットワークを記載しています。

■Climeworks Solutionsについて

Climeworks Solutionsは、高品質なCO₂除去ポートフォリオを提供する、市場をリードするプロバイダーです。自然ベース、ハイブリッド、および工学的なCO₂除去手法にわたる、各社に合わせた多様なポートフォリオを設計し、企業・組織が科学的根拠に基づいたソリューションで残余排出量に対応できるよう支援しています。最高水準のサードパーティ製および独自のCO₂除去を調達・管理し、各顧客のニーズに合わせてポートフォリオを最適化します。厳格なデューデリジェンスの枠組みと科学的なアドバイスを組み合わせることで、複雑で急速に進化する市場を、企業が明確かつ自信を持って乗り切れるようサポートします。ダイレクト・エア・キャプチャー(DAC)のパイオニアであるClimeworksの一部として2024年に設立され、工学的なCO₂除去技術の拡張における10年以上の経験を基盤としています。現在、JPモルガン、BCG、日本郵船、シュナイダーエレクトリック、NTTデータなど、世界をリードする200社以上のグローバル企業から信頼を得ています。

以上